

インフルエンザ流行情報について（第4報）

●インフルエンザ流行情報

本県における2026年第39週(2026年9月21日～9月27日)のインフルエンザの定点当たり報告数は12.50(38週は13.47)となり、先週より0.97減少しました。

保健所管内別では、土浦保健所管内(27.00)が最も高く、次いで潮来保健所管内(19.17)、日立保健所管内(18.40)となっております。県民の皆様には「手洗いの励行」、「咳エチケットの実践」、などインフルエンザの予防をお願いいたします。

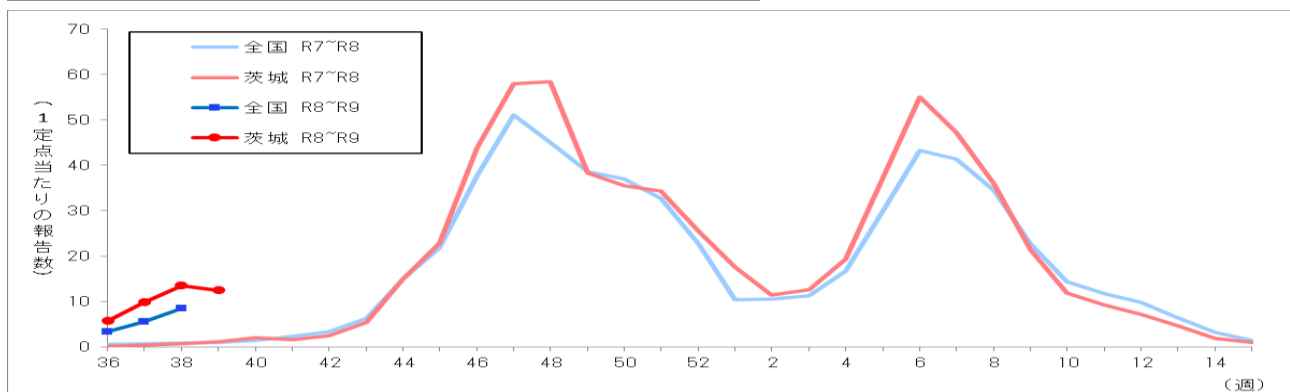
また、インフルエンザ流行情報および学級閉鎖等措置・集団発生等の状況については、感染症情報センターのホームページに掲載し、原則毎週木曜日に更新しています。

なお、値は速報値のため、今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

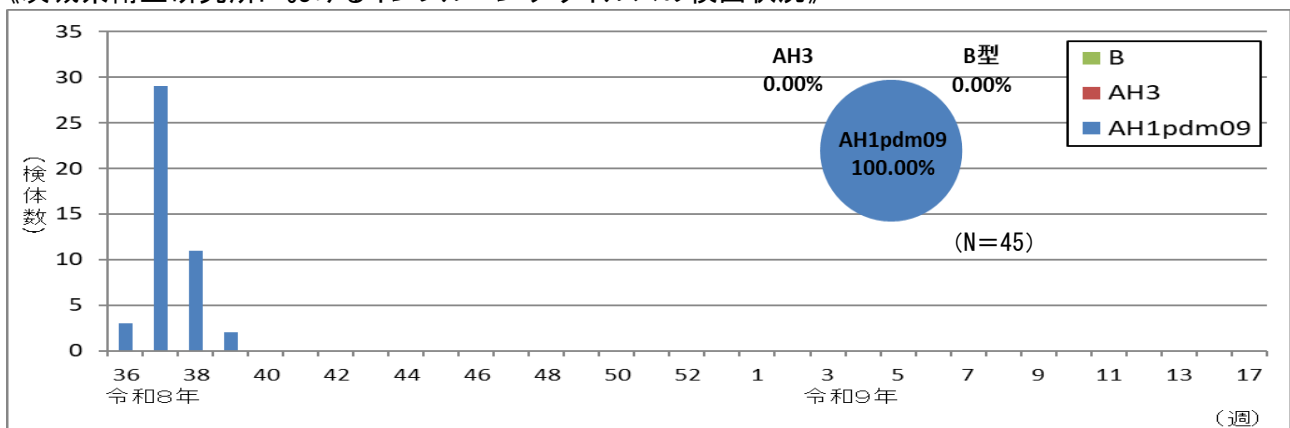
【茨城県感染症情報センターホームページURL】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/index.html>

感染症発生動向調査(定点当たりの報告数の推移)



《茨城県衛生研究所におけるインフルエンザウイルスの検出状況》 令和8年36週(8月31日)～



インフルエンザの流行に関する警報・注意報について

注意報レベル：基準値は1週間の定点あたり報告数が10以上。

流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高いこと、流行発生後であれば流行が続いていると疑われることを示します。

警報レベル：1週間の定点あたり報告数が30以上で開始。

大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

警報の解除は終息基準値（10）を下回ったときになります。

《各保健所管内のインフルエンザ流行状況》

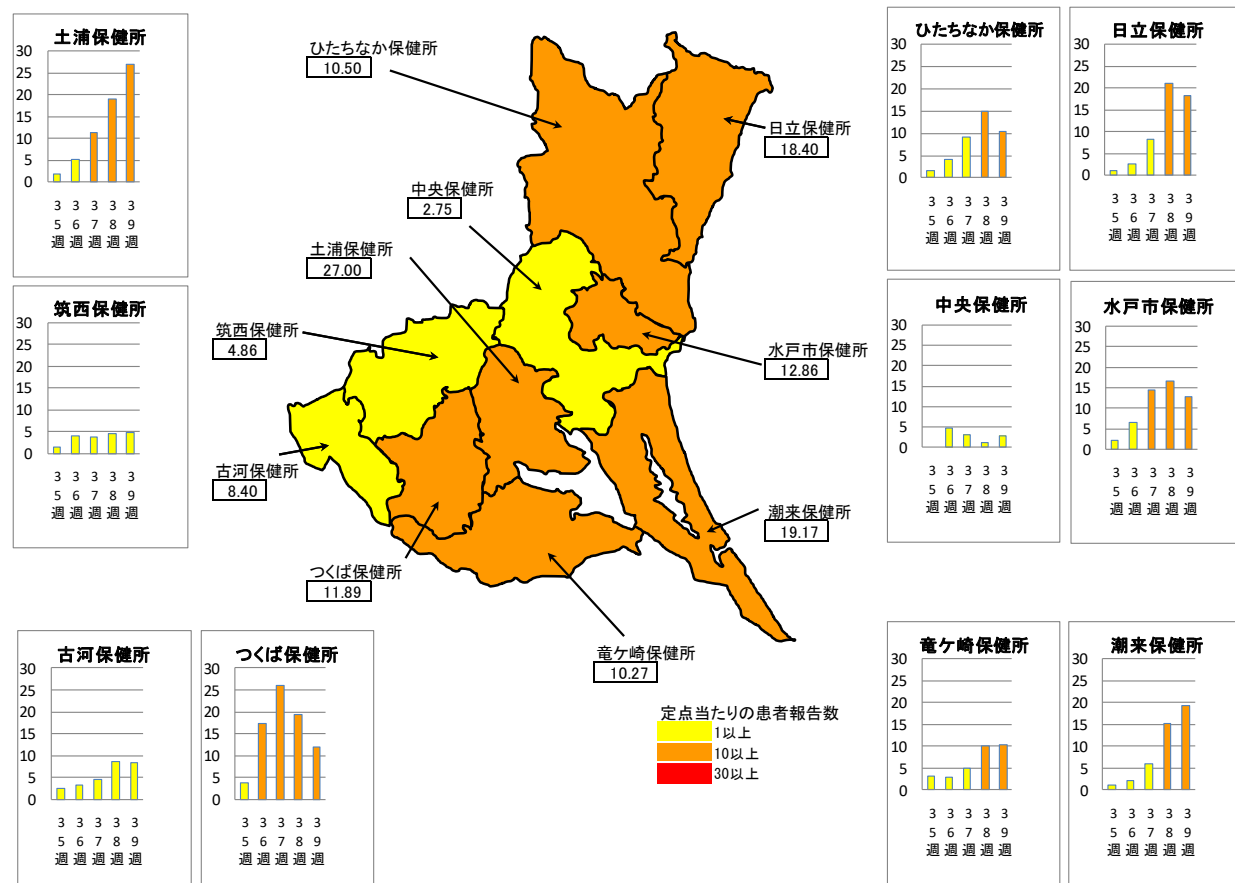
保健所	調査期間： R8. 9. 21～R8. 9. 27（第39週）		
	定点数	患者数	定点当たり報告数※
中央	4	11	2.75
ひたちなか	8	84	10.50
日立	5	92	18.40
潮来	6	115	19.17
竜ヶ崎	11	113	10.27
土浦	6	162	27.00
つくば	9	107	11.89
筑西	7	34	4.86
古河	5	42	8.40
水戸市	7	90	12.86
県全体	68	850	12.50

・ 定点当たり報告数が1.00を超えると流行期に入ったと判断します。

※インフルエンザの定点 急性呼吸器感染症定点において1週間の間にインフルエンザと診断した患者数
 当たり報告数＝ $\frac{\text{急性呼吸器感染症定点数（県内に68医療機関〔令和8年9月27日時点〕）}}{\text{急性呼吸器感染症定点数（県内に68医療機関〔令和8年9月27日時点〕）}}$

《茨城県内のインフルエンザ流行マップ》

2026年第39週（9月21日～9月27日） および過去4週間のインフルエンザ流行状況



※値は速報値です。今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

インフルエンザの予防について

～ひろげるなインフルエンザ！ひろげよう咳エチケット！～

◆ インフルエンザにかからない、うつさないための対策

☆帰宅時の手洗い

手にウイルスがついたままにしない
ことが大切です



☆咳エチケット

咳やくしゃみをする時は
鼻や口をおさえましょう
マスクをしましょう



☆予防接種（流行前の接種が推奨されます）

◆ インフルエンザにかかった場合の対応

- ・ 早めに医療機関を受診して治療を受けましょう。
- ・ 安静にして、休養をとりましょう。特に、睡眠を十分にとることが大切です。
- ・ 水分を十分に補給しましょう。お茶やスープなど飲みたいもので結構です。
- ・ 一般的に、インフルエンザを発症してから3～7日間はウイルスを排出すると言われていますので、その間は外出を控えましょう。

